

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	地域のつきあいは頻繁にあり、良好な関係を築いている。今後、ホームの認知症介護の専門知識を活かし更に地域に貢献、交流する機会を設けるよう一考願いたい。	高齢化が進み、認知症や高齢者介護の専門の知識も一般の家庭にも必要となってきたため、村に1箇所しかないGHの役割を探して貢献していきたい。	地域の人との交流の中などで、何かホームが地域に貢献できることがないかを探り、できることが見つければ実行する。	12ヶ月
2	35 (13)	災害時には周辺住民の協力を得る関係を築いている。避難時の見守り等、住人に依頼する具体的な協力の内容を示し、災害時に速やかに行動できるよう望みたい。	今は大まかに依頼がしてあるだけだが、実際に起こった場合にはどのような支援がほしいのかを明確にしてお伝えし、万が一の場合に備えたい。	今までもお願いしてある方に、細かく何を手伝っていただきたいかなどをお話ししお願いをする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。